

授業計画(シラバス)

科目名	構造・性能学		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:○		演習:		実習:	
時間数	90時間		週時間数		9時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	3級自動車ガソリン・エンジン、3級自動車ジーゼル・エンジン、3級自動車シャシ					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	ガソリンエンジン総論		内燃機関の概論・分類・作動方式・燃焼方式・バルブタイミング		
	2	エンジン本体		ガソリンエンジンの概要・構造・機能		
	3	潤滑装置		オイルの循環・構造・機能		
	4	冷却装置		冷却装置の概要・構造・機能		
	5	燃料装置		インジェクタ・ポンプの概要・構造・機能		
	6	シャシ総論		原理と性能・構成・安全装置		
	7	動力伝達装置		クラッチ・ミッション等の動力伝達装置の概要・構造・機能		
	8	アクスル・サスペンション・ステアリング装置		スプリング・ショックアブソーバ・ステアリングの概要・構造・機能		
	9	ホイール・タイヤ・ブレーキ装置		ホイール・タイヤ・ディスクブレーキ・ドラムブレーキの概要・構造・機能		
	10	フレーム・ボディー		フレーム・ボディーの概要・構造・機能		
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	構造・性能学		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事			実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	18時間		週時間数	9時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	3級自動車ガソリン・エンジン、3級自動車ジーゼル・エンジン、3級自動車シャシ				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	ジーゼルエンジン総論・エンジン本体	内燃機関の概論・分類・作動方式・燃焼方式・バルブタイミング ジーゼルエンジンの概要・構造・機能		
	2	燃料装置	インジェクションポンプの種類・構造・機能		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				

履修上の留意点
出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	力学・数学		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験				実務経験:	
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	18時間		週時間数	9時間	
学習到達目標	自動車整備士に必要な基礎的な計算が出来るようになる				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	基礎自動車工学・補助プリント				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授 業 計 画 後 期	1	基礎知識	単位・単位の変換		
	2	基礎的な原理・法則	変速比、トルク、回転数		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	電気・電子理論		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	36時間		週時間数	5.4時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	3級自動車ガソリン・エンジン				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	電気・電子の概要	電気と磁気・電子		
	2	電気・電子の概要	電気と磁気・電流の三作用		
	3	電気・電子の概要	電気と磁気・電源と起電力		
	4	電流の種類	直流と交流		
	5	接続の種類	直列接続と並列接続		
	6	基礎知識	電圧降下		
	7	基礎知識	電力及び電力量		
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	材料学		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	18時間		週時間数	9時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	基礎自動車工学				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	自動車の材料	鉄鋼・鋳鉄・鋼		
	2	自動車の材料	焼結合金・製法・特性・用途		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				

履修上の留意点

出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない

対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	燃料・潤滑剤		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:○	演習:		実習:		実技:
時間数	18時間		週時間数	9時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	基礎自動車工学					
授業外学習 の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	燃料		燃料の種類(ガソリン、軽油、LPG)		
	2	燃料		燃焼の仕方		
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					

履修上の留意点
出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名		エンジン		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験		自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験： 有	
開講時期		前期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法		講義：○		演習：		実習：	
実技：							
時間数		14.4時間		週時間数		5.4時間	
学習到達目標		・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準		・出席率 ・授業態度 ・提出課題（各項目の確認をする為の課題提出） ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材		3級自動車ガソリン・エンジン					
授業外学習の方法		テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等			
授業計画 前期	1	エンジン本体(ガソリン)		エンジン本体(シリンダヘッド・ブロック・ピストン等)の整備			
	2	潤滑装置(ガソリン)		潤滑装置の整備			
	3	冷却装置・燃料装置(ガソリン)		冷却装置・燃料装置の整備			
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施							

授業計画(シラバス)

科目名	エンジン		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:○	演習:		実習:		実技:
時間数	21.6時間		週時間数	5.4時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	3級自動車ジーゼル・エンジン					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等			
授業計画 後期	1	エンジン本体(ジーゼル)	エンジン本体(シリンダヘッド・ブロック・ピストン等)の整備			
	2	潤滑装置・冷却装置(ジーゼル)	潤滑装置の整備			
	3	燃料装置(ジーゼル)	インジェクションポンプの整備			
	4	吸排気装置(ジーゼル)	吸排気装置の整備			
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					

履修上の留意点

出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない

対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	シャシ		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事			実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	36時間		週時間数	9時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	3級自動車シャシ				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	動力伝達装置	動力伝達装置(クラッチ)の整備		
	2	動力伝達装置	動力伝達装置(ミッション)の整備		
	3	アクスル及びサスペンション	アクスル及びサスペンションの整備		
	4	ステアリング装置	ステアリング装置の整備		
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	電装		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:○		演習:		実習:	実技:
時間数	36時間		週時間数	9時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	3級自動車ガソリン・エンジン					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	半導体		半導体の種類・特徴		
	2	バッテリー		バッテリーの概要・構造・機能・整備		
	3	始動装置		始動装置の概要・構造・機能・整備		
	4	充電装置		充電装置の概要・構造・機能・整備		
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	整備作業機器		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:○		演習:		実習:	
時間数	18時間		週時間数		9時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	基礎自動車整備作業					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	整備の基礎知識		整備作業の目標・労働安全・公害		
	2	基礎整備作業		ハンドツールの使い方		
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	測定機器		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	18時間		週時間数	9時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	基礎自動車整備作業				
授業外学習 の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授 業 計 画 前 期	1	エンジン・シャシ点検作業	ノギス、マイクロメータ、ダイヤル・ゲージ、Vブロックの使い方		
	2	エンジン・シャシ点検作業	シリンダ・ゲージ、シクネス・ゲージ使い方		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				

履修上の留意点

出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない

対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	検査機器		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:○		演習:		実習:	
時間数	18時間		週時間数		9時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	基礎自動車整備作業					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	検査整備作業		ブレーキテスタ・サイドスリップテスタ・スピードメータテスタの使い方		
	2	検査整備作業		音量計・ヘッドライトテスタ・ホイールアライメントテスタの使い方		
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	手仕上げ工作		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:		演習:		実習:○ 実技:	
時間数	18時間		週時間数		18時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	真鍮棒、弓ノコ、鉄板					
授業外学習の方法	レポート内容の復習					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	ミニピストン作成		弓のこを使った材料の切り出し・真鍮によるミニピストン作り		
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	機械工作		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:	演習:		実習:○		実技:
時間数	9時間		週時間数	9時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	グラインダー、卓上ボール盤、電気ドリル					
授業外学習 の方法	レポート内容の復習					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	作業機械の取り扱い		グラインダー・ボール盤等の電気機械の取り扱い		
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					

履修上の留意点

出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない

対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	基本計測		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:		演習:		実習:○ 実技:	
時間数	45時間		週時間数		36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	ノギス、マイクロメーター、シックネスゲージ、ストレートエッジ等					
授業外学習 の方法	レポート内容の復習					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	計測機器の説明・測定		ノギス、マイクロメーターで計測 シリンダゲージ・ストレートエッジ・シックネスゲージ・スコヤで計測		
	2	エンジン基本計測		プラグギャップゲージ・タイミングライトで計測 コンプレッションゲージ・バキュームゲージで計測		
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	エンジン整備		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:	演習:	実習:○	実技:	
時間数	140時間		週時間数	36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	エンジン単体(ガソリン・ジーゼル)				
授業外学習 の方法	レポート内容の復習				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	ガソリンエンジン	ガソリンエンジン単体(4気筒)分解・名称確認		
	2	ガソリンエンジン	ガソリンエンジン単体(4気筒)計測・組付け		
	3	ジーゼルエンジン	ジーゼルエンジン単体(4気筒)分解・名称確認		
	4	ジーゼルエンジン	ジーゼルエンジン単体(4気筒)計測・組付け		
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	エンジン整備		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事			実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:	演習:	実習:○	実技:	
時間数	67時間		週時間数	36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	エンジン本体(特殊エンジン)				
授業外学習の方法	レポート内容の復習				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	特殊エンジン	ロータリーエンジン・水平対向エンジン単体の分解・名称確認		
	2	特殊エンジン	ロータリーエンジン・水平対向エンジン単体の計測・組付け		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	シャシ整備		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:	演習:	実習:○	実技:	
時間数	72時間		週時間数	36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	実習車両				
授業外学習の方法	レポート内容の復習				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	動力伝達装置	クラッチ・ミッションの脱着・分解・組立		
	2	アクスル及びサスペンション	前後サスペンション・アクスルの脱着・分解・組立		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	シャシ整備		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:		演習:		実習:○ 実技:	
時間数	135時間		週時間数		36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	実習車両					
授業外学習の方法	レポート内容の復習					
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等			
授業計画 後期	1	ステアリング装置	ステアリング装置の脱着・分解・組立			
	2	ホール・アライメント	ホール・アライメントの測定・調整			
	3	ブレーキ装置	ディスクブレーキ装置の脱着・分解・組立			
	4	点検整備	定期点検の内容確認・実施			
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名		電装整備		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験		自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験：有	
開講時期		前期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法		講義：		演習：		実習：○実技：	
時間数		72時間		週時間数		36時間	
学習到達目標		・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準		・出席率 ・授業態度 ・提出課題（各項目の確認をする為の課題提出） ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材		実習車両、電装品単品					
授業外学習の方法		レポート内容の復習					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等			
授業計画 前期	1	サーキットテスト		サーキットテストでの測定方法			
	2	バッテリー		バッテリーの点検・脱着			
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施							

授業計画(シラバス)

科目名	電装整備		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験	自動車ディーラーにて自動車整備業に5年間従事				実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法	講義:	演習:		実習:○		実技:
時間数	126時間		週時間数	36時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	実習車両、電装品単品					
授業外学習の方法	レポート内容の復習					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	始動装置		スターターモータの脱着・分解・組立・点検		
	2	充電装置		オルタネータの脱着・分解・組立・点検		
	3	点火装置		ディストリビュータの脱着・分解・組立・点検		
	4	予熱装置		グロープラグの脱着・分解・組立・点検		
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名		OA実習		指導担当者名		鈴木 友二	
実務経験						実務経験:	
開講時期		前期		対象学科学年		自動車工学科1年	
授業方法		講義:		演習:○		実習:	
実技:							
時間数		32.4時間		週時間数		3.6時間	
学習到達目標		・Excelの基本操作が出来るようになる ・簡単な関数が組めるようになる ・グラフが作成できるようになる					
評価方法 評価基準		・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材		Excel基礎学習・ノートパソコン					
授業外学習の方法		テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等			
授業計画 前期	1	Excel基礎学習		起動、画面構成、入力設定			
	2	Excel基礎学習		セルの選択、データ入力			
	3	Excel基礎学習		セルの書式設定			
	4	Excel基礎学習		行と列の編集			
	5	Excel基礎学習		行と列の編集			
	6	Excel基礎学習		ブックの保存、終了			
	7	Excel基礎学習		関数とグラフ			
	8	Excel基礎学習		関数とグラフ			
	9	Excel基礎学習		データ抽出			
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施							

授業計画(シラバス)

科目名	OA実習		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験				実務経験:	
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:	演習:○	実習:	実技:	
時間数	3.6時間		週時間数	3.6時間	
学習到達目標	・Excelの基本操作が出来るようになる ・簡単な関数が組めるようになる ・グラフが作成できるようになる				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	Excel基礎学習・ノートパソコン				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	Excelのまとめ	前期の総復習		
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	総合学習		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験				実務経験:	
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:	演習:○	実習:	実技:	
時間数	32.4時間		週時間数	3.6時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	3級自動車ガソリンエンジン・3級自動車ジーゼルエンジン・3級自動車シャシ・3級自動車整備士過去問題プリント				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	ガソリンエンジン	3級ガソリン過去問題プリントにて復習・まとめ		
	2	ガソリンエンジン	3級ガソリン過去問題プリントにて復習・まとめ		
	3	ガソリンエンジン	3級ガソリン過去問題プリントにて復習・まとめ		
	4	ガソリンエンジン	3級ガソリン過去問題プリントにて復習・まとめ		
	5	ガソリンエンジン	3級ガソリン過去問題プリントにて復習・まとめ		
	6	ジーゼルエンジン	3級ジーゼル過去問題プリントにて復習・まとめ		
	7	ジーゼルエンジン	3級ジーゼル過去問題プリントにて復習・まとめ		
	8	ジーゼルエンジン	3級ジーゼル過去問題プリントにて復習・まとめ		
	9	ジーゼルエンジン	3級ジーゼル過去問題プリントにて復習・まとめ		
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	総合学習		指導担当者名	鈴木 友二
実務経験				実務経験:
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科1年
授業方法	講義:	演習:○	実習:	実技:
時間数	21.6時間		週時間数	3.6時間
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す			
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する			
使用教材	面接対策＆ビジネスマナーテキスト・ワークブック			
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと			
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等	
授業計画 後期	1	シャシ	3級シャシ過去問題プリントにて復習・まとめ	
	2	シャシ	3級シャシ過去問題プリントにて復習・まとめ	
	3	シャシ	3級シャシ過去問題プリントにて復習・まとめ	
	4	シャシ	3級シャシ過去問題プリントにて復習・まとめ	
	5	二輪	3級二輪過去問題プリントにて復習・まとめ	
	6	二輪	3級二輪過去問題プリントにて復習・まとめ	
	7			
	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施				

授業計画(シラバス)

科目名	就職実務		指導担当者名	鈴木 友二	
実務経験				実務経験:	
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科1年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	18時間		週時間数	3.6時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	面接対策&ビジネスマナーテキスト・ワークブック				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	社会人になるとは	心構え・求められる資質・職場での基本マナー		
	2	基本動作・言葉遣い	姿勢・歩き方・表情・発声練習・敬語の基本・話し方・聞き方		
	3	面接の目的	面接について考える		
	4	自己分析・自己PR・志望動機作成	自己分析をし自己PR・志望動機の作成		
	5	履歴書作成	履歴書の書き方と作成		
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	構造・性能学		指導担当者名		根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事				実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年		自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:		実習:		実技:
時間数	81時間		週時間数	14.4時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	2級自動車ガソリンエンジン・2級自動車シャシ					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	ガソリンエンジン総論		燃焼方式・バルブタイミング・性能		
	2	ガソリンエンジン本体		レシプロエンジンの概要・構造・機能		
	3	潤滑・冷却装置		オイルの循環・油圧制御・電動ファン・電動ウォーターポンプの構造・機能		
	4	燃料・吸排気装置		燃料噴射装置・過給機の概要・構造・機能		
	5	シャシの総論		自動車の発達・性能		
	6	動力伝達装置		AT・CVTの構造・機能		
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	構造・性能学		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	54時間		週時間数	14.4時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	2級自動車シャシ・2級2輪自動車・2級自動車ジーゼルエンジン				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	アクスル及びサスペンション	エアサスペンション・電子制御式サスペンションの構造・機能		
	2	スタアリング装置・ブレーキ装置	パワーステアリング・エアブレーキの構造・機能		
	3	二輪の総論・エンジン・シャシ	二輪の発達・性能・エンジン本体・動力伝達装置の構造・機能		
	4	ジーゼルエンジン燃料装置・予熱装置	高圧燃料噴射装置・予熱装置の概要・構造・機能		
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	力学・数学		指導担当者名	根本 勝	
実務経験				実務経験:	
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	18時間		週時間数	9時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	基礎自動車工学				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授 業 計 画 前 期	1	基礎的な原理・法則	荷重(テコの原理)・軸重・トルク・軸トルクの計算の計算		
	2	自動車の諸元	変速比・自動車に働く抵抗・駆動力・登坂能力・燃料消費率の計算		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				

履修上の留意点
出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	電気・電子理論		指導担当者名		根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事				実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年		自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:		実習:	実技:	
時間数	36時間		週時間数	5.4時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	2級自動車ガソリンエンジン					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等			
授業計画 前期	1	半導体の基礎	概要			
	2	半導体の基礎	半導体の種類と特質			
	3	半導体の基礎	ダイオードの種類・特質			
	4	半導体の基礎	トランジスタの種類			
	5	半導体の基礎	トランジスタの回路・増幅作用			
	6	半導体の基礎	論理回路の種類・特質			
	7	半導体の基礎	サーミスタの回路・圧電素子			
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	図面学		指導担当者名	根本 勝	
実務経験				実務経験:	
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	18時間		週時間数	9時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	補助プリント				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	製図の基本・形体の精度	製図の投影方法・大きさと尺度・図形の表し方等		
	2	表面性状の図示方法・機械要素部品の製図	表面粗さ・ねじ・転がり軸受け・歯車・ばねの製図		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				

履修上の留意点

出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない

対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	エンジン		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	9時間		週時間数	1.8時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	2級自動車ガソリンエンジン				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	潤滑装置	潤滑系統の点検・整備		
	2	冷却装置	電動ファンの点検・整備		
	3	エンジンの点検整備(ガソリン)	エンジンの基本点検		
	4	エンジンの点検整備(ガソリン)	自己診断システムの点検		
	5	エンジンの点検整備(ガソリン)	自己診断システムの点検		
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	エンジン		指導担当者名		根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事				実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年		自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:		実習:		実技:
時間数	9時間		週時間数	1.8時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	2級自動車ジーゼルエンジン					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等			
授業計画 後期	1	エンジンの点検整備(ジーゼル)	エンジンの基本点検			
	2	エンジンの点検整備(ジーゼル)	インジェクションポンプの点検・整備			
	3	エンジンの点検整備(ジーゼル)	インジェクションポンプの点検・整備			
	4	エンジンの点検整備(ジーゼル)	高圧燃料噴射装置の点検・整備			
	5	エンジンの点検整備(ジーゼル)	自己診断システムの点検			
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	シャシ		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	9時間		週時間数	1.8時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	2級自動車シャシ				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	動力伝達装置	クラッチ・AT・CVTの整備		
	2	アクスル及びサスペンション	エアサスペンション・アクスルの整備		
	3	ステアリング装置	パワーステアリングの整備		
	4	ホイール及びタイヤ	ホイール・タイヤの整備		
	5	ホイールアライメント	キャンバ・キャスタ・キングピン・トーの測定・調整		
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	シャシ		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	9時間		週時間数	1.8時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	2級自動車シャシ				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	ブレーキ装置	エアブレーキ・補助ブレーキの整備		
	2	保安基準適合性確保	概要・点検の目的		
	3	保安基準適合性確保	各部の点検・検査用機器		
	4	車検点検	車検点検の概要・内容		
	5	定期点検	定期点検の概要・内容		
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	電装		指導担当者名		根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事				実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年		自動車工学科2年	
授業方法	講義:○		演習:		実習:	
時間数	9時間		週時間数		1.8時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	2級自動車ガソリンエンジン					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	バッテリー		バッテリーの整備		
	2	始動装置		スターターモータの点検・整備		
	3	充電装置		オルタネーターの点検・整備		
	4	電子制御装置		概要・センサの構造・機能		
	5	電子制御装置		アクチュエータの構造・機能		
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	電装		指導担当者名		根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事				実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年		自動車工学科2年	
授業方法	講義:○		演習:		実習:	
時間数	9時間		週時間数		1.8時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	2級自動車ガソリンエンジン					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	計器・警報装置		メーター・ホーンの概要・構造・機能・整備		
	2	空気調和装置		エアコンの概要・構造・機能・整備		
	3	電気装置の配線		電気配線の概要・構造・機能		
	4	安全装置及び付属装置		エアバック・カーナビゲーションの構造・機能・整備		
	5	回路図		回路図の解読方向		
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	故障原因探求		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	18時間		週時間数	3.6時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	2級自動車ガソリンエンジン				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	ガソリンエンジン故障原因探求	概要・効率的な診断・診断の基本(問診・現象確認・原因の推定・再発の防止)		
	2	ガソリンエンジン故障原因探求	故障診断の進め方		
	3	ガソリンエンジン故障原因探求	不具合現象とその原因探求(エンジン始動不能)		
	4	ガソリンエンジン故障原因探求	不具合現象とその原因探求(エンジン不調)		
	5	ガソリンエンジン故障原因探求	不具合現象とその原因探求(エンジン不調)		
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	故障原因探求		指導担当者名		根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事				実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年		自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:		実習:	実技:	
時間数	18時間		週時間数	3.6時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	2級自動車ジーゼルエンジン・2級自動車シャシ					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	ジーゼルエンジン故障原因探求		概要・効率的な診断・診断の基本		
	2	ジーゼルエンジン故障原因探求		故障診断の進め方・故障診断の手順		
	3	シャシ故障原因探求		概要・効率的な診断・診断の基本		
	4	シャシ故障原因探求		故障診断の進め方		
	5	シャシ故障原因探求		故障診断の点検方法		
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	検査学		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:	実習:	実技:	
時間数	27時間		週時間数	9時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	法令教本				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	道路運送車両法	自動車の種類・登録・点検整備制度		
	2	道路運送車両法	検査・認証制度		
	3	道路運送車両法	指定制度・届け出・手数料の納付		
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	自動車整備法規		指導担当者名		根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事				実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年		自動車工学科2年	
授業方法	講義:○	演習:		実習:		実技:
時間数	27時間		週時間数	9時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	法令教本					
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと					
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等			
授業計画 後期	1	道路運送車両の保安基準	自動車の構造・装置(原動機・シャシ関係)			
	2	道路運送車両の保安基準	自動車の装置(車体関係・公害防止関係)			
	3	道路運送車両の保安基準	自動車の装置(灯火関係・運転操作)			
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					

履修上の留意点

出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない

対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	エンジン整備		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:	実習:○	実技:	
時間数	72時間		週時間数	36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	エンジン単体、実習車両				
授業外学習 の方法	レポートの内容を復習する				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	エンジン本体	エンジン本体の脱着・タイミングベルト・チェーンの脱着		
	2	燃料装置	インジェクションポンプの脱着		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	エンジン整備		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:	実習:○	実技:	
時間数	72時間		週時間数	36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	エンジン単体、実習車両				
授業外学習の方法	レポートの内容を復習する				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	冷却装置	電動ファンの点検		
	2	エンジンの点検・整備	外部診断機による点検・調整		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				

履修上の留意点

出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない

対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	シャシ整備		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:	実習:○	実技:	
時間数	72時間		週時間数	36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	実習車両				
授業外学習の方法	レポートの内容を復習する				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	動力伝達装置	ATの分解・組立		
	2	ブレーキ装置	ブレーキ単体の分解・組立		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	シャシ整備		指導担当者名		根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事				実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年		自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:		実習:○		実技:
時間数	72時間		週時間数	36時間		
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	実習車両					
授業外学習の方法	レポートの内容を復習する					
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等			
授業計画 後期	1	ステアリング装置	ラックピニオン型・ボールナット型ステアリングの分解・組立			
	2	ホイールアライメント	ホイールアライメントの調整			
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	電装整備		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:	実習:○	実技:	
時間数	72時間		週時間数	36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	実習車両				
授業外学習の方法	レポートの内容を復習する				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	始動装置	スターターモータの脱着・点検・整備		
	2	充電装置	オルタネータの脱着・点検・整備		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				

履修上の留意点

出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない

対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	電装整備		指導担当者名		根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事				実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年		自動車工学科2年	
授業方法	講義:		演習:		実習:○ 実技:	
時間数	72時間		週時間数		36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す					
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する					
使用教材	実習車両					
授業外学習の方法	レポートの内容を復習する					
学期	ターム	項 目		内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	点火装置		イグニッションコイルの脱着・点検・整備		
	2	シャシ電装		基本的な回路図の読み方・現車を使つての確認		
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
	16					
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施						

授業計画(シラバス)

科目名	故障原因探求		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:	実習:○	実技:	
時間数	72時間		週時間数	36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	実習車両				
授業外学習の方法	レポートの内容を復習する				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授 業 計 画 前 期	1	エンジン故障原因探求	エンジン故障時の基本点検・始動不能・不調の故障診断		
	2	エンジン故障原因探求	出力不足・燃料消費量多い車の故障診断		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	故障原因探求		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:	実習:○	実技:	
時間数	63時間		週時間数	36時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	実習車両				
授業外学習の方法	レポートの内容を復習する				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	シャシ故障診断	ATの故障診断		
	2	シャシ故障診断	ABSの故障診断		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				

履修上の留意点

出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない

対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	検査作業		指導担当者名	根本 勝	
実務経験	自動車整備工場にて自動車整備業務に13年間従事			実務経験:	有
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:	実習:○	実技:	
時間数	54時間		週時間数	28.8時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	実習車両				
授業外学習の方法	レポートの内容を復習する				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	検査用機器	ブレーキテスタ・ヘッドライトテスタ・サイドスリップテスタの用途、構造、機能の確認		
	2	継続検査作業	受け入れ検査・中間検査・完成検査・まとめ		
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施					

授業計画(シラバス)

科目名	OA実習		指導担当者名	根本 勝
実務経験				実務経験:
開講時期	前期	対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:○	実習:	実技:
時間数	32.4時間	週時間数	3.6時間	
学習到達目標	・wordの基本操作を学び、案内文などを作成できる			
評価方法 評価基準	・出席 ・授業態度 ・提出課題 ・期末試験 等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する			
使用教材	word基礎学習・ノートパソコン			
授業外学習の方法	該当範囲の予習・復習			
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等	
授業計画 前期	1	word基礎学習	起動、画面構成、入力設定	
	2	word基礎学習	文章入力、修正と記号	
	3	word基礎学習	章末問題 文章の入力	
	4	word基礎学習	文章の書式設定、スクロールと画面操作	
	5	word基礎学習	範囲選択、削除・コピー・移動の方法	
	6	word基礎学習	改ページ、ヘッダーとフッターの挿入	
	7	word基礎学習	文書の保存とファイル形式	
	8	word基礎学習	章末問題 基本操作	
	9	word基礎学習	章末問題 応用操作	
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施				

授業計画(シラバス)

科目名	OA実習	指導担当者名	根本 勝
実務経験			実務経験:
開講時期	後期	対象学科学年	自動車工学科2年
授業方法	講義:	演習:○	実習: 実技:
時間数	3.6時間	週時間数	3.6時間
学習到達目標	・wordの基本操作を学び、案内文などを作成できる		
評価方法 評価基準	・出席 ・授業態度 ・提出課題 ・期末試験 等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する		
使用教材	word基礎学習・ノートパソコン		
授業外学習の方法	該当範囲の予習・復習		
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等
授 業 計 画 後 期	1	word基礎学習	前期の総復習
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施			

授業計画(シラバス)

科目名	総合学習		指導担当者名	根本 勝	
実務経験				実務経験:	
開講時期	前期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:○	実習:	実技:	
時間数	32.4時間		週時間数	3.6時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	3級自動車整備士過去問・3級自動車ガソリンエンジン・3級自動車ジーゼルエンジン・3級自動車シャシ				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 前期	1	自動車のセキュリティ	セキュリティの歴史		
	2	自動車のセキュリティ	セキュリティの種類		
	3	自動車のセキュリティ	セキュリティの重要性		
	4	3級問題の復習	3級自動車整備士の過去問題復習		
	5	3級問題の復習	3級自動車整備士の過去問題復習		
	6	3級問題の復習	3級自動車整備士の過去問題復習		
	7	3級問題の復習	3級自動車整備士の過去問題復習		
	8	3級問題の復習	3級自動車整備士の過去問題復習		
	9	3級問題の復習	3級自動車整備士の過去問題復習		
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				

履修上の留意点
出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない
対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施

授業計画(シラバス)

科目名	総合学習		指導担当者名	根本 勝
実務経験				実務経験:
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科2年
授業方法	講義:	演習:○	実習:	実技:
時間数	21.6時間		週時間数	3.6時間
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す			
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する			
使用教材	2級整備士過去問プリント・2級自動車ガソリンエンジン・2級自動車ディーゼルエンジン・2級自動車シャシ・法令教本			
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと			
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等	
授業計画 後期	1	国家2級整備士対策問題	2級エンジン分野過去問題	
	2	国家2級整備士対策問題	2級シャシ分野別過去問題	
	3	国家2級整備士対策問題	2級の基礎工学・法令分野別問題	
	4	国家2級整備士対策問題	2級整備士過去問題(模擬試験)	
	5	国家2級整備士対策問題	2級整備士過去問題(模擬試験)	
	6	国家2級整備士対策問題	2級整備士過去問題(模擬試験)	
	7			
	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
履修上の留意点 出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない 対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施				

授業計画(シラバス)

科目名	国家試験対策		指導担当者名	根本 勝	
実務経験				実務経験:	
開講時期	後期		対象学科学年	自動車工学科2年	
授業方法	講義:	演習:○	実習:	実技:	
時間数	27時間		週時間数	5.4時間	
学習到達目標	・自動車業界への就職を目指す ・二級自動車整備士資格取得を目指す ・自動車整備基礎技術取得を目指す ・就職活動において活用できる一般常識習得を目指す				
評価方法 評価基準	・出席率 ・授業態度 ・提出課題(各項目の確認をする為の課題提出) ・期末試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する				
使用教材	2級整備士過去問プリント・2級自動車ガソリンエンジン・2級自動車ジーゼルエンジン・2級自動車シャシ・法令教本				
授業外学習の方法	テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと				
学期	ターム	項 目	内容・準備資料等		
授業計画 後期	1	国家2級整備士対策問題	2級エンジン分野過去問題		
	2	国家2級整備士対策問題	2級シャシ分野別過去問題		
	3	国家2級整備士対策問題	2級の基礎工学・法令分野別問題		
	4	国家2級整備士対策問題	2級整備士過去問題(模擬試験)		
	5	国家2級整備士対策問題	2級整備士過去問題(模擬試験)		
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				

履修上の留意点

出席率が95%に満たない場合は、期末試験の受験資格を与えない

対面授業が困難な場合は遠隔授業も併用実施